

# 令和4年度第1回石巻市地域公共交通活性化協議会

## 会議録

◆日時：令和4年8月8日（月） 午前9時30分～

◆場所：石巻市防災センター 2階 多目的ホール

### 1. 開会

委員数30名のうち、23名出席のため会議成立

### 2. 市長あいさつ

### 3. 石巻市地域公共交通活性化協議会の設置について（説明：地域振興課）

### 4. 会長及び副会長の選任

姥浦道生委員を会長に、岡浩委員を副会長に選出

（会長あいさつ）

近年、全国的に従来型のいわゆる「公共交通」だけでは地域の移動手段を維持していくことは困難な時代であり、今後どのような対応をしていくのかということが重要となってきております。

これについては石巻市においても同様で、公共交通だけではなく、公共交通的な移動サービスも総動員しながら、高齢者や若い世代をはじめとした市民の移動手段を確保する必要がありますので、昨年度に引き続き皆様と議論を重ね、より良い石巻市を作っていければと考えておりますのでよろしく申し上げます。

### 5. 議事内容

協議事項 総合交通計画に基づく施策の推進について（説明：地域振興課）

（質疑応答）

委員 先ほど事務局からの説明により、今年度の各種施策については、概ね来年1月頃までに実施されるとのことでしたが、進捗や経過についてはその都度本協議会へ情報共有があるのでしょうか。

事務局 今年度実施する各種施策などについては、来年1月開催を予定しております令和4年度第2回の会議にて、ある程度進捗を報告し、令和5年度第1回の会議の席において正式報告の上、委員の皆様に進捗評価を行っていただく予定としております。

- 委員 第2回の協議会で報告や意見をということでしたが、恐らく多くの情報が一度の会議に集中すると思うので、十分な意見交換の時間がとれるのか心配です。せっかく委員の皆様で意見交換を行う場となりますので十分に協議が行えるよう、柔軟な対応をお願いします。
- 加えて、総合交通計画に位置付けられている案内表示や情報に関する見直しを行う際には、昨年6月に改正された障害者差別解消法や、本年成立した障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法なども踏まえつつ、当事者団体、あるいは利用者也声もしっかり聴いて進めるようお願いします。
- 事務局 今年度実施した施策の報告については、十分な意見交換の時間がとれるよう柔軟な対応をしたいと思います。
- また、それぞれの施策を実施した後は、市報やホームページで公開するほか、委員の皆様にもメールなどで感想等をお聞きする機会を設けながら進めたいと考えております。
- 案内表示や情報に関する見直しについても、当事者団体や利用者へのヒアリングを行いつつ進めてまいります。
- 会長 資料2の15ページのところで協議会の具体内容が書かれていないため、各協議会で具体的に何を協議するのかという部分を明示していただければと思います。
- 会長 関連して、現状の施策の進捗状況をご説明願います。
- 事務局 路線再編などの総合的な見直しにおいては、令和4年度は河北雄勝北上地区の3地区、令和5年度は河南桃生牡鹿の3地区を重点的に進めてまいりたいと考えており、既に6つの総合支所地域振興課と今後の進め方について第1回の協議を行っておりますほか、来年度重点的に進める3地区においても今年度できることについては順次進めていきたいと考えております。
- また、オープンデータ化についても現在作業を進めており、9月頃までに各住民バス等の停留所座標などを整理し、一般公開する予定となっております。
- これらを公開することで、経路検索事業者にも活用していただき、現在では経路検索上で鉄道しか表示さない経路が、鉄道以降のバス経路も検索可能となります。
- 会長 公共交通チャレンジデーについても実施してみたいの感想など教えていただければと思います。
- 事務局 1回目のチャレンジデーについては、7月22日の金曜日に実施しております。
- 当日はあいにくの大雨となり大変な部分もありましたが、事前に1,059人の一般職の職員を対象として普段の通勤方法を調査したと

ころ、自家用車を使っている職員は693人で全体の64.5%を占めており、徒歩・自転車を使っている職員も一定数いることが分かりました。

また、鉄道で通勤している職員は109人おり、割合的には10.3%、バスを使っている職員は10人しかいなかったため0.9%となっております。

第1回目のチャレンジデー後に公のアンケートは行っておりませんので、実際何名がどのような通勤をしたかについては分かっておりませんが、通勤手段について職員同士で話題になっておりました。

当日は私自身もバスで通勤しましたが、普段は自動車のため1人で通勤するところ、同じくバスで通勤していた他の職員とコミュニケーションをとることができ、良い機会となったと感じております。

また、新聞にも掲載していただきましたので、市民の方々にも市の取組を認識していただき、イメージアップにもつながったと感じております。

委員 河北雄勝北上の住民バスについて重点的に説明がありましたが、具体的にどのようなようになるのか見えませんでした。私自身北上に在住しておりますので心配の方が大きいです。

具体的な内容について教えてください。

事務局 北上地区の住民バスについては、令和4年度当初より高校生の通学バスとして朝と夕方に1便ずつ増便しているほか、他地区の住民バスも少しずつ改良しております。

見直しの具体的内容としてはデマンド運行への切り替えなどの検討や地域から市街地への連結の仕方について見直しを行う予定としており、各総合支所とも協議を重ね、より住民の方々が使いやすいような方向へと進められればと考えております。

なお、路線再編等に伴う変更は、本協議会に諮る必要もあることから急に変更されるということではなく、今後進めていくに当たって本協議会に提案する形で進めていきます。

委員 雄勝地区などでデマンド運行という話も合ったかと思いますが、導入に当たってはメリットデメリット両方あるかと思いますが、地域住民や利用者の声をしっかり聴いてご検討いただければと思います。

事務局 市としても委員のおっしゃるとおりと考えており、地域の交通については地域が守っていくべきものだと考えておりますので、各総合支所とも連携を密にしながら検討を進めていきたいと考えております。

報告事項 雄勝地区住民バス停留所の変更について（説明：雄勝地域振興課）

6. その他

委員 バスの情報表示について当事者団体などから表示を見やすくしてほしいなどといった要望があります。

このあたり、事業者との協議を要するところかと思いますが、市としての改善に対する考えを伺います。

事務局 バス停については、情報を表示できるスペースが限られていることでもあります。今後、できるだけわかりやすい表示ができるよう、事業者とも協議を行いたいと思います。

実際どのような表示の仕方が望ましいのかという部分は皆様からご意見を頂戴する場を設けさせていただければありがたいです。

7. 閉会

以上

石巻市地域公共交通活性化協議会 委員名簿（敬称略）

番号	氏名	役職名	備考
1	高橋 静子	石巻市町内会連合会 副会長	出席
2	鈴木 瑞彦	河北地区行政委員会 地区副代表	出席
3	高橋 守次	雄勝地区住民バス運行協議会 会長	出席
4	女川 清一	河南地区乗合タクシー運行協議会 会長	欠席
5	佐々木 盛夫	桃生地区行政委員会 副会長	出席
6	大内 賢一郎	北上地区行政委員会 会長	出席
7	亀山 正利	牡鹿地区行政区長連絡協議会 監事	出席
8	田村 百合子	石巻市PTA協議会 事務次長	出席
9	荒木 裕美	特定非営利活動法人ベビースマイル石巻 代表理事	欠席
10	小山 賢一	みやぎ盲ろう児・者友の会 会長	出席
11	畑山 ふさ子	石巻市老人クラブ連合会 副会長兼女性部長	出席
12	伊藤 千晶	石巻商工会議所女性会 常任委員	出席
13	遠藤 まさ之	社会福祉法人石巻市社会福祉協議会 事務局次長兼地域福祉課長	出席
14	木内 俊典	東北運輸局宮城運輸支局 首席運輸企画専門官（輸送・監査担当）	欠席
15	菅原 達也	東北地方整備局仙台河川国道事務所 石巻国道維持出張所 所長	出席
16	大石 雅邦	宮城県企画部 地域交通政策課長	出席
17	田畑 幸浩	宮城県東部地方振興事務所 地方振興部長	出席
18	千田 徹也	宮城県東部土木事務所 総括技術次長（企画担当）	出席
19	齋藤 伸次	宮城県石巻港湾事務所 総括技術次長	欠席
20	武内 和也	宮城県石巻警察署 交通課長	出席
21	山田 雅信	宮城県河北警察署 交通課長	出席
22	長尾 勝吾	株式会社ミヤコーバス 執行役員仙台石巻地区支配人	欠席
23	池田 憲彦	一般社団法人宮城県タクシー協会石巻支部 支部長	欠席
24	安倍 友一	網地島ライン株式会社 代表取締役	出席
25	後藤 謙次	東日本旅客鉄道株式会社石巻駅 駅長	出席
26	吉本 淳	宮城県交通運輸産業労働組合協議会 特別幹事	欠席
27	姥浦 道生	東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻 教授	会長 出席
28	工藤 周平	石巻専修大学経営学部 教授	出席
29	齋藤 友宏	石巻市建設部 部長	出席
30	岡 浩	石巻市復興企画部 部長	副会長 出席

## オブザーバー

番号	氏名	役職名	備考
1	後藤 正基	株式会社ミヤコーバス石巻営業所 所長	出席